

第51回



SODICK VIETNAM

SODICK VIETNAMは、ワイヤーカット放電加工機、型彫り放電加工機、細穴放電加工機、高速ミーリングセンター、射出成形機など金型関連設備の製造・販売を行う株式会社ソディックのベトナム現地法人として、2012年8月にホーチミン市タンビン区に設立されました。SODICK VIETNAMの主な事業内容はベトナム国内でのSODICK製品の販売とアフターサービスで、ハノイ市にも駐在事務所を設立しています。

●事業内容
放電加工機、高速ミーリングセンター、射出成形機などの製造・販売

●SODICK VIETNAM Co.,LTD
153 Cong Hoa St, Ward 12, Tan Binh District,
Ho Chi Minh City, Vietnam

●日本本社
株式会社ソディック
横浜市都筑区仲町台3-12-1



一進出の経緯についてお聞かせください。

弊社の親会社は横浜に本社を置く株式会社ソディックで1976年に創業いたしました。主としてワイヤーカット放電加工機、型彫り放電加工機、細穴放電加工機、高速ミーリングセンターや射出成形機など金型関連設備及び付随する消耗部品の製造・販売を行っております。

海外の製造工場としては、1988年にタイ工場を設立したのをはじめ、1995年に中国の蘇州に、2007年には廈門に工場を設立しており、現在日本を含め4ヶ所の製造拠点がございます。中国工場で製造されている製品は主に中国国内市場での販売が多いのですが、その他のアジア、ヨーロッパ、アメリカや日本など世界向けの製品はタイ工場に主に生産されています。

なお、製品の販売とアフターサービスを行う

販売拠点が、中国、台湾、韓国、シンガポール、ベトナム、インド、アメリカ、ドイツ、イギリスなど世界各国にあり販売・サービスを展開しております。

ここベトナムでは2005年より駐在事務所を開設しておりましたが、駐在事務所が出来る活動範囲は、市場調査などに限定されていますので、お客様へのサポートをより充実させるために2012年8月末に現地法人のライセンスを取得し同年11月より業務を開始しました。現在、ホーチミンとハノイの2拠点があり、南部、北部ともサービスを提供できる体制が整っております。

一業務内容についてお聞かせください。

弊社の主な製品としましては、ワイヤーカット放電加工機、形彫り放電加工機、細穴放電加工機、高速ミーリングセンターや射出成形機及び付随する消耗部品などがございます。

弊社の製品の大きな特徴としましては、ほとんどの製品がリニアモーター駆動対応となっております。サーボモーターとボールねじを使用した構造では有りません。ボールねじを使用している制御の場合、どうしても経年変化で摩擦による機械精度の劣化が発生してきますが、リニアモーターの場合、駆動力伝達部は非接触なので摩擦による機械精度の劣化はなく初期の機械精度

を長期間維持していくことが可能です。また0.1μmのサブミクロン送りの微小単位の送りでありながら高速高精度な制御により高い加工性能を実現しています。

弊社製品はリニアモーターも含め制御装置、放電電源、ソフトウェアや機械本体など全て自社で開発している事も特徴で、これら独自開発によって表現する制御技術は、高い性能を誇っており精密高精度の加工に最適でお客様のご要望に十分お応えできるものと思っております。

また、多種多様な製造現場にお応えするため超精密加工から大型加工まで、あらゆる加工に対応できる幅広いラインナップを取り揃えています。



AG40L



SL400G

射出成形機に於いては、一般的なインライン方式とは異なり、独自のVライン構造方式を採用しています。精度の高い定圧・定量成形が可能で、現場に於いて高品位・高精度成形を実現させており、非常に高い評価を頂いています。

ここベトナムに於いてはアフターサービスがより重要であるとの観点から、お客様へのサポートサービスに最も力を注いでいます。故障やメンテナンス時の対応は勿論、ご購入頂いた際の導入時研修はお客様の現場でのご要望に応じた内容や日程での現地講習なども行っております。

また、日本などから移設された古いタイプの弊社の設備であっても正規の手続きを踏まれてベトナムにもってこられたのであれば、弊社によるメンテナンス・修理にも対応しておりますのでお困りございましたらご連絡いただければと思います。

一ベトナムで事業を行うにあたって苦労されたことなどありますか？

弊社は2012年に現地法人のライセンスを取得しました。弊社の場合、輸入した製品をお客様へ販売する形となりますが、このような業務内容の外資100%ライセンスの取得は、設立に関わる書類の作成などに非常に手間がかかり苦労しました。ただ既にホーチミン市に駐在事務所がございましたので、その事務所のスタッフが書類などの対応することで設立に漕ぎつけることができました。

また、お客様の機械が故障した際の修理パーツや消耗品などは、通常であれば主要なパーツは在庫するようしており即座に対応できるのですが、特殊なパーツや年代の古い機械のパーツの場合は準備ができない場合があります。そのような場合は近隣のタイやシンガポールなどの販売拠点に協力して貰いパーツを確保するなどに対応しておりますが手に入り難い場合もあり苦労することもあります。

一ベトナム人スタッフについて教えていただけますか？

現在、弊社のホーチミン本社に10名、ハノイ事務所に9名のスタッフがありますが、今後は、サービスの拡充を図るためにサービス部門の人材を増強していく予定です。

弊社のサービス部門の業務は、かなり専門的な知識や技術が必要な業務になりますので、ハノイ工科大学、ホーチミン工科大学などの優秀な大学で技術を学んだ英語のできる人材を社員に採用し一定期間の社内研修やタイ工場



HS430L

での技術研修をおこなうなど積極的に社員の教育を行っています。

ベトナム人スタッフは、技術研修やOJTなどの際にも熱心にメモをとっていますし、分からないことは積極的に質問もしてきますので、やる気はあると感じています。

ただ、難しい技術ですので、やはりそう簡単に習得できるものではなく、ある程度時間がかかるのはやむを得ないかと考えています。

一離職率は如何でしょうか？

弊社の場合は、あまり辞めませんね。駐在事務所時代から続けて働いてもらっているスタッフも複数おります。定着率を上げるための特別な施策というのは行っていないのですが、スタッフ個人個人の行動や様子は注意して観察するようにしています。

工場勤務の違い流れ作業のようなものではないので、給与などはそれに見合った形での人事考課評価をしています。福利厚生などは一般的かもしれませんが慰労パーティーや社員旅行を行ったりしています。

弊社の業務は、高いレベルの人材育成が非常に重要ですので、長く経験を積んでもらうためにも長く継続して働いてもらえるようにタイ工場での研修など人材育成と定着には積極的に投資しています。

一展示会等への出展はされていますか？

弊社はタイに工場があるので、METALEX展示会のオーガナイザーである REED

TRADEX社とは、長いお付き合いで、タイでの展示会はもちろん、ベトナムでのMETALEX VIETNAM展示会にも初期の段階から積極的に参加してきました。

ベトナムでの展示会は初期の頃は、タイと比べるとまだまだといった感じでしたが、JETROさんが協賛するようになってから、日系企業の方の来場者数も良くなったと感じています。今回の展示会では、弊社の最新の主力商品であるSLシリーズを展示する予定です。

また、展示会のブースでは、機械のご説明はもちろん、お客様の加工機械の選定や技術的なご相談などにもお応えいたしますので、弊社のブースを見かけられましたら、お気軽にお立ち寄りいただければと思います。

一今後の展開について教えてください。

ベトナムは製造拠点として注目を集めており、日系企業や韓国系企業などの投資が盛んになってきており、携帯電話や自動車関連の輸出産業は今後も伸びていくのではないかと予想しております。

また、ベトナム国内の製造業も、今後より付加価値や品質の高い製品の製造に対応することが求められてくるのが予想され、それらの要求に対応する為に、当然それに見合った高性能な生産設備が必要になると考えております。

そうした中で、我々も、今まで以上にお客様のものづくりを総合的に支援していくべく、販売・アフターサービスは勿論ですが、お客様のより良いものづくりの為に、生産現場と積極的に係わりを持ち、お客様の製品の品質向上の一端を担っていきたくと考えています。

また、充実したアフターサービスをお客様にご提供するために、人員の増強はもとより、高い技術を持ったエンジニアの育成に力を入れていきたくと考えています。

一ありがとうございました。



GA60